

## 区自治協議会提案事業 事業評価書

## 江南区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	まちづくり活動サポートプロジェクト 【事業費予算1,700千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 人口減少、少子・超高齢化、防災など地域の様々な課題を解決する取り組みに対して支援を行い、安心して暮らせるまちづくりを目指すことを目的とする。</p> <p>【概要】 ・区内のコミュニティ協議会を対象に、地域の課題解決につながる取り組みに対して支援を行う。(上限:500千円) ※他の補助金等を受けている事業、継続して取り組んでいる事業は対象外とする。</p>
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>○亀田木遣り保存プロジェクト(亀田小学校区コミュニティ協議会) 伝統ある「亀田木遣り」を子ども達に継承し、地域への愛着と誇りを持ち、地域の将来を担う子ども達を育成するとともに地域コミュニティの活性化を図る。 ・地域住民、学校関係者等によるワークショップの開催(参加者20名) ・亀田まつり、文化祭、にじいろ音楽祭での子ども達による木遣り披露</p> <p>○小阿賀野川河川公園「酒屋広場」の有効活用を考えるワークショップ(両川コミュニティ協議会) 両川地区に完成した酒屋広場を新たな地域の憩いの場として有効活用する取り組みを地域自らが考え、実行することで地域コミュニティの活性化を図る。 ・有効活用に向けたワークショップの開催(参加者8名) ・コミ協、地域住民が両川中・両川小全児童と共同で酒屋広場の花壇に花植えを実施。(参加者291名)</p> <p>○江南区の自然に学ぶ(横越コミュニティ協議会) 子ども達が横越地域の自然環境を学ぶことで、自然保護意識の啓発を図るとともに、素晴らしい景観を次の世代にも繋いでいくことを目的に実施。 ・横越小学校四年生の阿賀野川自然観察会(参加者110名) ・阿賀野川観察会体験発表と講演会(参加者100名)</p> <p>○横雲通りピカピカ大作戦(横越コミュニティ協議会) 子ども達からの声を受け、こどもと大人が一緒になって環境美化活動を行い、より住みやすい地域づくりを推進するとともに、活動を通じて世代間の交流を図ることを目的に実施。 ・横雲通りの街灯清掃(参加者51名) ・多世代交流会(参加者61名)</p>
事業の評価  (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>○提案のあった事業は「まちづくり部会」で審議し、その後自治協議会本会議での報告・承認を経て実施したため、公益性を確保することができた。</p> <p>○各提案事業に、まちづくり部会員が一緒に参加することにより、地域の課題共有を図るとともに、今後の自治協議会の活動や自身の地域活動にも生かすことができると考えている。</p> <p>○各提案事業とも、当初の事業効果が得られたと事業の報告をしていることから、「地域の様々な課題を解決する取り組みに対して支援を行い、安心して暮らせるまちづくりを目指す」というこのプロジェクトの目的達成に寄与するものであったと評価している。</p> <p>○子ども達も多く参加し、事業効果の高いものであったと考えており、来年度も引き続き同プロジェクトを実施していく。</p> <p>○来年度については、今年度提案のもらっていないコミュニティ協議会から優先して提案を募るとともに、支援する規模についても、今年度実施した上限50万円の引き上げも視野に入れ、検討していく。</p>
備考	